

**■9月19日 (-> <http://www.jamr.jp/気になる情報/9月/9月19日/>)**

スカイマーク、米子線—成田、神戸、茨城の3路線新設

スカイマークは18日、成田、神戸、茨城(神戸経由便)と鳥取県の米子空港を結ぶ3路線を12月20日に新設すると発表した。成田便と神戸便は1日2往復、神戸経由の茨城便は同1往復を予定している。スカイマークが中国地方の空港に就航するのは初めて。

同社は「利便性向上と新たな航空需要の創出につながる。ビジネスや観光需要もあり、鳥取、島根両県の経済活性化に貢献したい」としている。

現在、米子空港を発着する国内線は、全日空の羽田線のみで、利便性向上のため、県が複数の航空会社に就航を打診していた。19日にスカイマークの西久保慎一社長が知事公邸で記者会見し、運航計画について説明する。

なお、神戸—米子区間に関しては、高速バスでは約3時間半、航空路線としては、約210キロと、同社の運航路線では最短となり、所要時間は40～50分となる見込みだ。

(スカイマークプレスリリース)9/18

[http://www.skymark.jp/ja/company/press/130918\\_press.pdf](http://www.skymark.jp/ja/company/press/130918_press.pdf) (->

[http://www.skymark.jp/ja/company/press/130918\\_press.pdf](http://www.skymark.jp/ja/company/press/130918_press.pdf))

(神戸新聞)9/18

<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201309/0006348994.shtml> (-> <http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201309/0006348994.shtml>)

読売新聞)9/19

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/tottori/news/20130918-OYT8T01435.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/tottori/news/20130918-OYT8T01435.htm>)

日航植木社長、撤退した地方路線、運航再開の方針

日航の植木社長は18日の定例会見で、2010年の経営破綻に伴い休止した国内の地方路線のうち、一部にとどまっていた路線の復活を14年度から本格化させる考えを表明した。日航が撤退した後、他の航空会社が参入せず、新幹線など代替交通手段もない路線が対象。

そうした路線は10路線ほどあり、「2014年以降、準備が整った路線から運航を再開したい」と語った。

(ロイター)9/18

<http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE98H06J20130918> (->

<http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE98H06J20130918>)

(時事ドットコム)9/18

[http://www.jiji.com/jc/c?g=eco\\_30&k=2013091800920](http://www.jiji.com/jc/c?g=eco_30&k=2013091800920) (-> [http://www.jiji.com/jc/c?g=eco\\_30&k=2013091800920](http://www.jiji.com/jc/c?g=eco_30&k=2013091800920))

(NHK)9/18

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20130918/k10014640641000.htm> (->

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20130918/k10014640641000.htm>)

日航植木社長、成田と羽田の位置づけを明示、国際線発着枠は均等に配分を

日航植木社長は18日の定例会見で、今後の成長戦略の方向性について説明し、成田は国際線と国際線、羽田は国内線と国際線をつなぐハブ空港として位置づけていく方針を示した。

これは、2014年度に予定される羽田の国際線発着枠の再拡大を念頭に置いたもので、全日空が傾斜配分を要求する発着枠の振り分けについては、「均等に配分されるべき」と主張した。

成田空港については、国際線から国際線を強化し、特に経済成長力や人口規模などの観点から中国、インド、東南アジアと米国を結んでいく考えだ。

一方、羽田については国内各都市と海外をつなぐゲートウェイとして最大限活用したいという。首都圏から海外、地方都市から海外の需要に加え、海外から地方都市への需要取り込みもめざす。

来春に拡大される羽田空港の国際線発着枠の配分については、植木社長は、羽田の国際線発着枠は国民の重要な財産であり、その価値を最大化するには「各路線が均等に配分されることが必要だ」と述べた。路線ごとに競争環境を担保することで、料金などが適正化されると指摘。航空連合の競争を考へても国際的に公平な配分が求められている、と語った。

(トラベルビジョン)9/18

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=58906> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=58906>)

(ロイター)9/18

<http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE98H06J20130918> (->

<http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE98H06J20130918>)

#### 日航、HAC、再子会社化を発表、再建に自信

日航は18日、北海道エアシステム(HAC)を再子会社化する方針を正式に発表した。出資比率などを巡り筆頭株主の北海道庁と最終的な調整に入っており、今月内にも合意に達する見通しだ。

日航の植木義晴社長は18日の定例記者会見で「HACを最大限支援していきたい」と述べた。現在、HACに14%出資しているが、「51%を念頭に出資率を引き上げる方向だ」とも話し、HACを日航の連結子会社として経営再建を図る。また、植木社長は、JALの経営再建のノウハウを活用すれば、HACは早期に黒字化できると自信を見せた。

(日経)9/19

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD180SV\\_Y3A910C1TJ0000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD180SV_Y3A910C1TJ0000/) (->

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD180SV\\_Y3A910C1TJ0000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDD180SV_Y3A910C1TJ0000/))

(ロイター)9/18

<http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE98H06J20130918> (->

<http://jp.reuters.com/article/businessNews/idJPTYE98H06J20130918>)

#### JNTO、8月、訪日外国人客数、前年同月比17%増、東南アジア向け観光ビザ緩和も後押し

日本政府観光局(JNTO)が18日発表した8月の訪日外国人客数は90万6700人と前年同月比で17%増加し、8月としては過去最高だった。円安が追い風となったほか、7月に東南アジア向けの観光査証(ビザ)の発給要件を緩和した効果も続いた。

トラベルビジョンのまとめによると、

市場別では、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、ベトナム、インド、フランスが8月単月比で過去最高を記録。なかでもベトナムは46.4%増の6000人と数は少ないが、単月比では2012年1月以降、20ヶ月連続で過去最高を更新し続けてきているという。

また、7月1日から訪日ビザ免除となったタイは17ヶ月連続で単月比でも過去最高を記録。前年比では102.3%増の2万3900人と大幅に増加した。同じくビザ免除となったマレーシアも42.2%増の1万1000人と高い伸び率を示した。

最も多い訪日外客数を記録したのは韓国で、6.9%増の21万5600人。しかし、7月の28.6%増に比べ、福島第1原発の汚染水漏れ問題への懸念から伸び率は鈍化した。

一方、中国は14.6%減の16万2500人で唯一の2ヶケタ減となったが、1月から8月で最も多い訪日外客数を記録。JNTOでは、沖縄県尖閣諸島(-> [javascript:void\(0\)](#))を巡る日中対立の回復の兆しが見えたとの考えだ。

(日経)9/18

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASFS18034\\_Y3A910C1PP8000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASFS18034_Y3A910C1PP8000/) (->

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASFS18034\\_Y3A910C1PP8000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASFS18034_Y3A910C1PP8000/)

(トラベルビジョン)9/18

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=58907> (-> <http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=58907>)

(JNTO プレスリリース)9/18

[http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data\\_info\\_listing/pdf/pdf/130918\\_monthly.pdf](http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data_info_listing/pdf/pdf/130918_monthly.pdf) (->

[http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data\\_info\\_listing/pdf/pdf/130918\\_monthly.pdf](http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data_info_listing/pdf/pdf/130918_monthly.pdf))

#### 2013年8月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Aug. 2013 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2012年 8月	2013年 8月	伸率(%)	2012年 1月～8月	2013年 1月～8月	伸率(%)
総数	Grand Total	774,239	906,700	17.1	5,655,791	6,864,400	21.4
韓国	South Korea	201,764	215,600	6.9	1,345,376	1,779,800	32.3
中国	China	190,254	162,500	-14.6	1,129,385	838,700	-25.7
台湾	Taiwan	128,673	194,900	51.5	978,160	1,463,100	49.6
香港	Hong Kong	44,341	71,800	61.9	330,626	493,200	49.2
タイ	Thailand	11,812	23,900	102.3	160,354	255,900	59.6
シンガポール	Singapore	5,870	8,800	49.9	81,678	103,300	26.5
マレーシア	Malaysia	7,734	11,000	42.2	77,015	92,400	20.0
インドネシア	Indonesia	12,500	16,200	29.6	63,729	89,500	40.4
フィリピン	Philippines	5,871	6,700	14.1	55,859	69,800	25.0
ベトナム	Vietnam	4,098	6,000	46.4	35,050	53,400	52.4
インド	India	4,876	5,800	18.9	45,033	50,900	13.0
豪州	Australia	10,864	10,600	-2.4	130,206	158,600	21.8
米国	U.S.A.	53,180	58,300	9.6	480,297	530,800	10.5
カナダ	Canada	10,434	11,400	9.3	89,750	99,900	11.3
英国	United Kingdom	12,192	14,100	15.6	112,873	125,400	11.1
フランス	France	11,358	15,100	32.9	84,048	104,000	23.7
ドイツ	Germany	7,645	8,700	13.8	67,704	76,700	13.3
ロシア	Russia	3,976	5,200	30.8	30,177	39,800	31.9
その他	Others	46,797	60,100	28.4	358,471	439,200	22.5

\*出典: JNTO

#### HIS、ハウステンボス集客強化、タイからのチャーター便計画

エイチ・アイ・エス(HIS)は、ハウステンボスの集客強化のため、タイに設けた運航会社アジアアトランティック航空の国際航空チャーター便を年内にも同国から長崎空港に就航させる事を明らかにした。また外航クルーズの誘致にも力を入れ、来年、長崎県内に50隻以上の寄港を目指す。空路、海路双方で海外からの観光ルートを広げる。HIS会長を兼務する沢田社長が日本経済新聞の取材に対し、明らかにした。

タイからの国際チャーター便の長崎乗り入れは年内に始める方向で準備中という。観光客の受け入れ人数は1便当たり220～250人になる見通しだ。便数は未定。

(日経)9/18

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO59831690X10C13A9LX0000/> (->

<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO59831690X10C13A9LX0000/>)

(->) 丘珠空港、開港21年目、利用者、700万人突破

札幌・丘珠空港の利用者が18日、700万人を突破した。

丘珠空港が開業したのは1992年で年間利用者数はおよそ13万人で、1992年に開業して以来、21年目での700万人達成したことになる。

(札幌テレビ)9/18

<http://www.news24.jp/nnn/news8812936.html> (-> <http://www.news24.jp/nnn/news8812936.html>)

滋賀県、「びわこ空港」計画案を廃止

嘉田知事は18日、同日開会の県議会で、旧蒲生町(現東近江市)と日野町に建設を計画していた「びわこ空港」の計画案を廃止すると表明した。理由について、「各地の地方空港の厳しい状況などを総合的に勘案した」とした。10年以上凍結状態だった空港整備構想に決着が付いた。

びわこ空港を巡っては、経済振興などをうたって構想が浮上し、1990年に基本計画案を作成。約180ヘクタール、事業費約1580億円で2005年度開港を目指していたが、財政負担などを考慮して、00年、当時の国松善次知事が凍結を表明した。

(読売新聞)9/19

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/shiga/news/20130918-OYT8T01230.htm> (-> <http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/shiga/news/20130918-OYT8T01230.htm>)

(中日新聞)9/19

<http://www.chunichi.co.jp/article/shiga/20130919/CK2013091902000015.html> (-> <http://www.chunichi.co.jp/article/shiga/20130919/CK2013091902000015.html>)

ボーイング、787派生機、初試験飛行

ボーイングは17日、最新鋭機「787」(ドリームライナー)の派生型の1つである「787-9」の初飛行を行った。2014年に予定している就航に向け一歩前進した。初号機はニュージーランド航空に納入が予定されている。

787-9は表示価格ベースで2億4950万ドル(約248億円)。座席数は250-290席と、787-8より40席多い。

(bloomberg)9/18

<http://www.bloomberg.co.jp/news/123-MTAZTD6TTDSG01.html> (-> <http://www.bloomberg.co.jp/news/123-MTAZTD6TTDSG01.html>)

スワンナプーム第3滑走路、2年で整備へ

(NNA ASIAによると)

国営空港運営会社エアポート・オブ・タイランド(AOT)は、スワンナプーム国際空港の第3滑走路を2年以内に完成させる計画だ。シタ会長の話を、国営メディアMCOTなどが伝えた。

総延長2,900メートルの第3滑走路を、既存空港の西側に整備する。8日夜に起きたタイ国際航空(THAI)の着陸事故で一部航空機の発着に影響が出たことを受け、AOTの取締役会が計画を承認した。

第3滑走路の計画は当初3,000メートル以下で計画されたが、その後4,000メートルの滑走路を建設する計画に変更。タイ航空の事故を受けて整備を急ぐため、当初の計画に戻した。

(NNAASIA)9/19

<http://news.nna.jp/free/news/20130919thb006A.html> (-> <http://news.nna.jp/free/news/20130919thb006A.html>)

エールフランス、コスト削減追加、2800名を人員整理

エールフランスは18日、コスト削減計画で示唆したよりも大規模な人員削減を実施し、欧州内路線では傘下の格安航空会社(LCC)トランサビアへの依存度を高める計画だと明らかにした。域内経済の失速や、国内および長距離路線で直面する熾烈(しれつ)な競争への対応を迫られた格好だ。WSJが報じた。

エールフランスは昨年にコスト削減計画の一環として5100人超の人員整理を発表していたが、今後2年間に国内ですらに2800人を削減する。同社はこの取り組みにより年間約596億円のコスト削減効果を期待している。

(WSJ)9/19

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887324353404579083642812669498.html> (->

<http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887324353404579083642812669498.html>